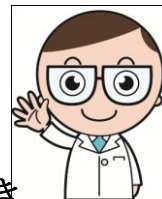


# 医業トピックスQA

平成 26 年  
5 月 16 日  
第 33 号



## 今月の院長先生からの質問



**Q** 決算期末の棚卸をしています。薬品の中に、決算値引きをされたものと、添付薬品としてリベートを受けたものがあります。どのように計算したらいいですか？

**A** 決算期末の棚卸高の計上は、通常は最終仕入原価法による計算をされます。そのため、決算値引きを受けて、最終仕入単価が値引きされていれば、在庫は全て値引き後の単価で計算されることとなります。  
また、添付薬品も扱いは、仕入値引きとして処理しなければなりません。通常 10 本 1 万円の薬品に 2 本添付されていた場合は、12 本 1 万円で単価を計算し、添付薬品も含めた数量で棚卸を計上することとなります。

## 今月の時事ニュース

「認知症の行方不明、昨年 1 年間で  
1 万人超、死亡は 390 人に」

～衆院厚労委で警視庁・辻生活安全局長が見通し～

警視庁の辻義之・生活安全局長は 5 月 9 日の衆議院厚生労働委員会で、認知症による行方不明者が昨年 1 年間で、暫定的なところであるが、対前年比 7% 増の 1 万 300 人に上がる見通しであることを示し、そのうち、死亡者が 390 人に及ぶとした。

辻生活安全局長は答弁で、認知症者の行方不明者は 2012 年中が 9,607 人であったので、2013 年度中も大まかに、約 7% ぐらいの増加になるのではないかと述べた

今後の対応としては、「市町村や関係機関等との間で、徘徊高齢者の発見、保護のためのネットワーク構築されているところだが、さらなる拡充や構築が重要であると考えている」と説明した。